

新しい土浦市へ

今年度、土浦市は市制施行75周年を迎えました。約半世紀ぶりに市庁舎が土浦駅前に移転したほか、新図書館や新消防庁舎の建設なども進み、土浦市は新しく生まれ変わっています。
また、本年は旧新治村との合併から10年を迎えます。今号では、この10年間の土浦市の出来事を写真で振り返ります。

年月	出来事
18	土浦市と新治村が合併① (第1回WBC日本優勝)
19	大相撲土浦・牛久場所②
20	第7次土浦市総合計画策定
21	(リーマンショック) 天皇后両陛下下茨城県行幸啓の際に土浦市へ (国際宇宙ステーション実験棟「きぼう」完成)
22	福見友子さんが世界柔道選手権大会の48kg級で優勝 防犯ステーション「まちばん荒川沖」開設③ 第20回記念かすみがうらマラソン兼国際盲人マラソンかすみがうら大会に「車いすの部」を新設④
23	(小惑星探査機「はやぶさ」が帰還) 市制施行70周年記念特別巡回ラジオ体操実施⑤ 市制施行70周年記念式典挙行つちまる誕生・七色帆曳船操業⑥・⑦ 防犯ステーション「まちばん神立」開設 国道354号土浦バイパス開通 防災行政無線設置



①土浦市新治村合併記念式典



⑤特別巡回ラジオ体操



②大相撲土浦・牛久場所



③まちばん荒川沖開設



④かすみがうらマラソンに車いすの部を創設



⑥七色帆曳船



⑭朝日トンネル開通



⑩川口運動公園野球場スコアボード設置



⑦つちまる誕生



⑧東日本大震災



⑪子育て交流サロン「のぞみ」開設



⑨姉妹都市のパロアルト市長が訪問



⑫金環日食

25	25	24	3	4	5	8	11	12	3	4	7	8	8	25	
常総学院高等学校が全国高校野球選手権大会でベスト8進出⑭	小野小町伝説をもとにしたオペラを上演	高安関が殊勲賞を受賞⑭	小町の館体験館オープン⑭	市立博物館開館25周年記念「娑婆婆羅たちの武装」開催	水郷桜イルミネーション⑭	土浦市が男女共同参画都市宣言⑭	朝日トンネル開通⑭	土浦市在任の藤田征樹さんがロンドンパラリンピックで銅メダル獲得⑭	(東京スカイツリー開業)	川口運動公園野球場に電光表示式スコアボードを設置⑩	子育て交流サロン「のぞみ」開設⑪	筑波大学附属病院土浦市地域臨床教育ステーションを設置	(金環日食を観測)⑫	土浦市出身の福見友子さん、糸山真与さんがロンドン五輪に出場	パロアルト市長表敬訪問⑨
														(東日本大震災)⑧	



⑬藤田征樹さん銅メダル獲得



⑮男女共同参画都市宣言



⑰小町の館体験館オープン



⑯水郷桜イルミネーション



⑱高安関殊勲賞受賞



⑲常総学院夏の甲子園で躍動



②⑤ 土浦四中新体操部が全国大会で優勝



②⑥ 関東・東北豪雨



②⑦ 新治地区公民館リニューアル



②④ 上野東京ライン開通



②③ キララちゃんバス10周年



②② 田んぼアート



②① 新治運動公園野球場

11	9	8	3	11	9	8	5	4	3	2	11	25
ウィンターフェスティバルを うらら広場などで開催③⑩	土浦市役所旧庁舎閉庁②⑦ 新庁舎開庁②⑧・②⑨	土浦第四中学校新体操部が全国中 学校体育大会で優勝②⑤	上野東京ラインが開通②④ (北陸新幹線が開通)	キララちゃんバス10周年②③ (御嶽山が7年ぶりに噴火)	(ニニスの全米オープンで錦織圭 さんが準優勝)	武者塚古墳出土品が国指定重要文 化財に指定	新治運動公園野球場完成②①	(消費税を5%から8%に)	土浦市中心市街地活性化計画認定	(関東甲信地方で大雪)	土浦そばまつり開催	新治地区公民館リニューアル②⑦



③⑩ ウィンターフェスティバル



キララまつり



②⑧ 土浦市役所新庁舎開庁



新市庁舎開庁記念土浦全国花火競技大会



②⑨ 新庁舎開庁記念市役所ウェルカム



②⑦ 土浦市役所旧庁舎閉庁

水郷プール(平成28年7月)



東日本大震災で被災し、現在休業している水郷プールを、夏季のスポーツ・レクリエーション施設として再整備します。

新消防庁舎(平成28年2月)



老朽化、狭あい化が著しい消防本部および土浦消防署を、大規模災害時においても消防活動拠点として機能する庁舎に建替えます。

これからの 土浦市

神立駅前西口地区土地 区画整理事業(平成31年)



神立駅西口地区周辺については、土地区画整理事業に併せ、駅舎の橋上化、東西自由通路および駅東歩行者専用通路も整備し、本市の北の拠点にふさわしいまちづくりを進めます。

31 29 28

新神立駅完成予定	新図書館完成予定	新市宮齋場完成予定	新市宮齋場完成予定	水郷プール完成予定	新消防庁舎完成予定
----------	----------	-----------	-----------	-----------	-----------

新図書館(平成29年)



中央図書館としてふさわしい機能を満たしつつ、中心市街地活性化を担う駅前図書館として、大勢の市民に親しまれ、利用される図書館を整備します。また、市民に開かれた芸術文化の活動の拠点となる本格的なギャラリーも併設します。

新市宮齋場(平成28年10月)



老朽化が著しい市宮齋場については、より一層の利便性向上を図るため、市民ニーズに合わせ、環境にも配慮した整備を進めます。